

1 7 7
隔 月 刊

6月

https://tokyo-magokoro.com/

あたたかい介護をお届けします

まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス
 ●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 403
 ☎受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

新型コロナウイルス感染症は終わったのか？

代表 服部 万里子

令和6年3月末で

新型コロナウイルス感染症の

公費支援は終了

国の新型コロナウイルス感染症（以降、コロナと表記）の公費支援は3月末で終了し、無料ワクチンも終了、4月からは65歳以上の定期接種のみになりました。4月からコロナを治療する医療機関は通常診療となり、病床確保料も廃止になりました。しかしながら、コロナ感染はこれで終わりでしょうか？

日本ではこれまで3、380万以上のコロナ感染症例と、74、694人の死亡が報告されています（2023年5月9日時点）。最近のデータでは5月5日〜21日でコロナの入院患者は3、215人です。

東京山の手まごころサービスは感染対策を継続します

東京山の手まごころサービスでは

従来通り、コロナ抗原検査キットを用意して、安全対策を行っています。コロナは未だ収束したわけではなく、今でも一定数の感染者は発生しているため、予防対策は必要です。事業所内では、終日マスク着用も徹底しています。因みに、コロナウイルスの主な伝播様式には、飛沫感染と微小飛沫（エアロゾル）感染、接触感染が挙げられます。空気感染の可能性については、

現在のところ、そのエビデンスが十分とはいえない状況です。いずれにせよ、マスクが感染予防に必要なのはいうまでもありません。従って、サービス提供時のヘルパーにつきましても、これまで通り、マスクを着用いたしますのでご了承ください。

訪問介護事業所の倒産廃業が増えている

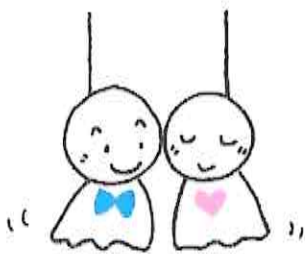
高齢化が進み、介護サービスの必要性は増えています。しかし、ヘルパーのなり手は減少しています。昨年度、介護事業者の倒産は、過去最高で休止、廃業、解散は510件です。中でも、「訪問介護事業」は去年1年間で倒産

67件と急増し、2000年以降で過去最多になっています。

需要が増加している訪問介護

一人暮らしや老夫婦世帯が増加する中で、在宅生活を支えるには、自宅の状況を把握すると同時に、個別の状況に即した生活支援が不可欠です。報酬単価の引き下げなどでサービス事業所の統廃合が増えています。東京山の手まごころサービスは、今後も地域密着の在宅支援で頑張ります。

来る9月16日（敬老の日）に、社会学者・上野千鶴子氏他が訪問介護の報酬引き下げなどに対して、マラソン・シンポジウム（10時〜18時）を予定しています。詳細につきましては、追ってご連絡いたします。今こそ、市民が声を上げることが大切です。



2024年度介護報酬改定で制度の空洞化に拍車がかかりそうです。改定内容の公表後、介護事業所の廃業が過去最多を更新しています。人の動きも激しくなり、落ち着かない状況が続いています。今回の改定は、円安、物価高で生活が厳しくなっている中で行われました。そうした中、給付抑制の対象になった「訪問介護の基本報酬減算」は、現場に大きな衝撃を与えました。

介護業界のみならず医療分野からも、経営を直撃し、事業をひっ迫させるような、今回の改定に批判の声が上がりました。

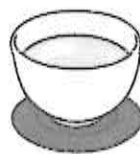
今後は、6月からの新処遇改善加算の真価が問われることとなりますが、そもそも、介護職員の処遇改善を促進する方向で進んできたものが、梯子を外された形になっただけに、苦戦続きの採用面に、どのように影響が及ぶのか、懸念されます。

報道によると、65歳以上の人口のピーク2040年には、認知症高齢者が584万人、2060年には645万人になるということで、もっといえば、高齢者5.6人に1人の割合で増え続けていく計算になります。それにもかかわらず、ヘルパーのなり手を減少させるような政策は、到底、理解することができません。

処遇改善加算、特定処遇改善加算等、介護職のキャリアアップの取り組みに必須の加算取得には、ICTの活用、研修開催、会議開催等、義務づけられた要件が厳しく、費用もかかります。加えて、この費用は、今回減算された「基本報酬」から工面するしかないというのが現実です。

さらに、運営基準も改定のたびに厳しくなっていますので、あれもこれも義務化されるすべてを遂行するには、多くの時間と費用がかかります。これを賄うための「基本報酬」が下げられたことは致命的です。国は新たな加算で吸収できると説明していますが、これも実質はそうはならない、というのが大方の意見です。

コロナ禍においても、ご利用者の、最後の砦としてサービスがつながっていたのは、訪問介護でした。自然災害が増えている中で、一人暮らしの高齢者は増大しています。今こそ、暮らしを支える訪問介護の適正な評価が必要です。介護職がやりがいをもって働き続けられるように、適正な基本報酬の構築が求められています。



教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“熊さん”がやってきた。【湿度・気温上昇に注意】



熊さん『蒸しますねえ。若い頃は気にならなかったけど、この時期になると身体がだるくなります』

ご隠居『それは、若い頃とは違うよ。高齢になると体温調節機能が低下するからね』

熊さん『俺も高齢かあ。それと、水分補給をこまめにするようにと、よく言われます』

ご隠居『高齢者は喉の渇きを感じにくくなる上、身体に蓄えておける水分量も少ない。加えて、服用している薬によっては、身体が脱水状態になりやすい場合もある』

熊さん『おっかあは食欲がなくて…。食事にも水分が含まれているから、食事を抜くのもよくないですね』

ご隠居『おっかさんのおやつには、パパロアやプリン、水ようかん等、水分をたっぷり含んだものを。飲み込むのが辛い場合は、経口補水液にとろみをつけるのもいい。そして、蒸し暑い時期は、エアコンを上手に使うって欲しい。また、部屋の空気が停滞しないように、サーキュレーターや扇風機の併用をお勧めする』

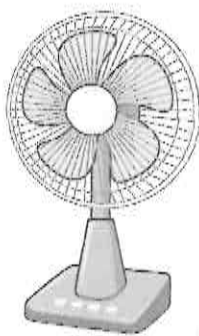
熊さん『オムツかぶれや床ずれも気になります』

ご隠居『汚れていなくても、湿り気がある場合が殆どなので、定期的に交換することが、かぶれ防止になる。床ずれは予防が肝心。日頃から、保湿剤を塗って皮膚を保護するように。それから、この時期は、カビやダニも増える。それによるアレルギー症状が出ることもないように、部屋の換気はもとより、エアコンや空気清浄機のフィルターそして、室内の掃除を欠かさずに』

熊さん『身体のだるさもそうですが、気圧の変化が多いこの時期は、何故か頭痛や関節痛が起きる』

ご隠居『それは「気象病」かも。自律神経のバランスが崩れることで起きる。なので、天気によって体調を崩す人は、気圧の影響を受けやすいことを自覚して、その日の行動は、無理のないように予定を組むこと。まずは、天気予報を確認して。さらに、蒸し暑い夜は眠りが浅くなりがち。夜、しっかりと眠れるように、朝はカーテンを開けて、日の光を浴びるようにして欲しい』

脱水・熱中症にご注意



熱中症は夏に限らず、年間を通して発症します。今は、温暖化による環境の変化も心身の不調の原因になっています。春から夏にかけて寒暖の差が激しく、急に蒸し暑くなると室内での熱中症が増えるので注意が必要です。

脱水症状になると、めまいや頭痛、食欲減退等の諸症状が出ます。そのことに気づかず、水を飲まないでいると、重症化します。ましてや、加齢とともに、体内の水分が減少してくるので、一層の注意が必要です。予防対策はのどが渇いていなくても「少しずつ、何回も」こまめに水を飲むことです。

暑い日は躊躇することなく、クーラーや扇風機をつけましょう。除湿でも温度は下がります。今年も、厳しい暑さが予想されますので、早目の暑さ対策で健康なお過ごしください。

《お知らせ》

こめこめ倶楽部について

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、新宿区の地域活動支援事業「まごころこめこめ倶楽部」の開催を見送っております。ご理解のほど宜しくお願いいたします。

営業時間外

緊急時のご連絡について

平日時間外及び休日のご連絡は左記の番号から留守番電話に転送されます。「お名前とメッセージ」を録音して下さい。休日の場合は時間がかかることがありますのでご了承ください。なお、キャンセルのご連絡は営業時間内をお願いいたします。

●東京山の手まごころサービス

電話03(3205)6813代表

●事務局の営業時間(平日)月曜日～金曜日 10時～18時まで

●事務局の休業日(サービスは通常通り提供しております)土・日・祝日ほか、年末年始、夏季休業期間については、前もってお知らせいたします。



訪問介護員大募集中!

ヘルパーさんが不足しています。お知り合い、お友達、ご親戚の中に協力会員として登録可能な方がいらっしゃいましたら、経験や資格の有無に関わらず、ご紹介いただければ幸いです。また、家事の得意な方も歓迎いたします。なお、心ばかりではございますが、謝礼を用意しております。

(事務局)

	令和6年 3月	令和6年 4月	令和6年3月～ 令和6年4月の合計	令和6年度 月平均
移動支援	189.5	195.5	385.0	195.5
介護保険	448.2	447.8	896.0	447.8
回復・リフレッシュ	60.5	47.5	108.0	47.5
自費・マイプラン	139.5	111.5	251.0	111.5
重度訪問介護	108.5	241.5	350.0	241.5
居宅介護	668.0	747.3	1415.3	747.3
同行援護	322.0	286.5	608.5	286.5
日常生活支援総合事業	198.3	213.8	412.1	213.8
合計	2134.5	2291.4	4425.9	

活動実績報告・活動時間
(令和6年3月～令和6年4月)

編集後記

ゴールデンウィークが終わり、街の混雑も少し落ち着いてきました。今年には円安の影響で、過去最多の外国人旅行者が押し寄せました。日本旅行は、押し並べて、安全かつ良質で、和食一つとっても、手頃な価格で楽しめるため大人気です。観光スポットは、連日、満員御礼の大混雑ですが、「安近短」を楽しみむ身としては、人波を分けて歩くのが上手になりました。さて、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。楽しい休暇の後は、何やら寒暖差のある日が続きそうです。熱中症ならびに、未だ終息に至らない状況の新型コロナウイルス感染症にも注意してお過ごしください。

西野(智)

